

あべっ

厚別区民のページ

2008年12月号



11月1日現在 ()は前月比
厚別区の人口 129,360人 (+24)
人口・世帯数 男 59,928人 (+27)
女 69,432人 (-3)
世帯数 54,425世帯 (+50)

厚別区総務企画課広聴係

編集

〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2400 内線224~226
FAX 895-2403

厚別人



映画監督

菅原 浩志

Profile (プロフィール)

すがわら・ひろし 厚別区の信濃中学校、啓成高校出身。卒業後、米国UCLAで映画制作・演出を学ぶ。1988年「ぼくらの七日間戦争」で監督デビュー。最新作の「早咲きの花」など監督作品多数。徳山大学客員教授。

映画は人生のエンジン

映画監督として数多くの作品を手掛け、第一線で二十年以上活躍している菅原監督。子どものころから映画が好きで、学生時代は映画館に通って年間三百本近い作品を見ていたと振り返ります。多くの作品を見ているうちに、自然と映画づくりに興味を持つようになったそうです。映画の魅力について、「約二時間という限られた時間の中に、世界が凝縮されている」と語ります。「映画制作は大変なことが多いですが、作り上げた一本の作品が、たくさんの人を笑顔にしたり、時には人生そのものを変えたりすることができる。映画にはそんな特別な力があるんです」と目を輝かせます。

かけがえのない場所

厚別区での思い出を尋ねると「野幌森林公園でよく遊んでいたのを覚えています。今でも変わらず残っているのはうれしいですね」と感慨深げです。多感な時代を過ごした厚別区を「かけがえのない場所」と話す菅原監督。「厚別区は、今の自分を築いてくれた大切なふるさとです」と地元への思いを話します。映画は人生のエンジンと語る菅原監督。制作への情熱は衰えることなく、これからも走り続けます。



厚別

1 2008 広報さっぽろ

厚別4ページに、菅原監督のサイン色紙プレゼントのお知らせがあります。また、厚別区役所ホームページに、菅原監督スペシャルインタビューが掲載されています。